

ミョヌラギ 私の“お嫁ちゃん”期

著：ス・シンジ

SNSで連載され韓国で話題沸騰となった漫画が
ついに日本語訳で書籍化！



発売：2025年7月29日頃

A5変／224頁

本体価：1,800円＋税

ミョヌラギとは、姑が嫁を呼ぶときの呼び名。または、嫁が義実家から「良い嫁」と思われたいという衝動に駆られる期間のこと。普通は1～2年だが、長ければ一生続く。そのミョヌラギをテーマにした原作は韓国で瞬く間にヒット、パク・ハソン、クォン・ユル主演によりシーズン2までドラマ放送された話題作。



韓国の家族社会で起こる 男女格差の「今」を描いた物語。

「嫁」も「姑」も「婚」も、漢字で書くと「女へん」がついている。「嫌」もそうだった！と最後まで読んで気づきました。(ブレイディみかこ)

苦しみを苦しみと名付けるくらいなら拒否をしても構わない、そう抱きしめてくれる話。
(高山一実)

G 玄光社

E-mail: sales@genkosha.co.jp

TEL: 03-3263-3515

Bookインタラクティブ (ウェブご注文) ⇒ https://bit.ly/bookinter_genkosha

FAX: 03-3263-3045

書店様番線印

※追加注文用 【返条付き 注文扱い】

書籍 扱い

ご注文数

ミョヌラギ 私の“お嫁ちゃん”期

ご担当

様

本体価：1,800円＋税 ISBN:978-4-7683-3045-6